

わかば	事業所における自己評価総括表
-----	----------------

○事業所名	児童発達支援センターわかば		
○保護者評価実施期間	2025年 6月 16日 ～ 2025年 7月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 6月 16日 ～ 2025年 7月 31日		
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	難聴児療育の提供	・言語聴覚士による個別支援の提供 ・言語聴覚士と保育士によるグループ支援の提供 ・職員研修の実施 ・定期的な聴力検査と最適な補聴及び医療との連携	・言語聴覚士による個別支援の頻度を検討する ・職員の育成支援を充実させる ・難聴児通園施設との情報交換、研修を実施する ・県内医療機関との情報交換、学会等への参加で医学的知識を得る
2	家族支援の充実	・勉強会の開催 難聴体験・卒園児体験談の実施 ・懇談会や個別面談の実施	・保護者のニーズを的確にとらえ、参加者やテーマについての検討を行う ・日常的な困りごとに対して相談支援を行い、必要に応じて作業療法士と連携し対応する
3	幼稚園保育園への支援	・幼稚園保育園への訪問支援の実施 ・幼稚園保育園職員向けの動画配信の実施 ・難聴児療育の公開と情報交換の実施	・訪問支援内容の充実させる ・訪問回数を個々の状況に合わせて検討する ・幼稚園保育園職員向け難聴説明資料の作成する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	異学年の交流	・異学年のお子さん同士、異学年の保護者同士が交流できる場は必要	・異学年が交流できる場の企画を検討する ・保護者同士が話しやすい環境作りを検討する
2	事業所の立地	・市の西部地域にあり、特に東部北部地域の方の利便性が悪い ・最寄駅からの距離があるため、公共交通機関で通いづらい	・グループや個別支援の開始時間を外来バスを利用できる時間に設定する ・外来バスの増便を検討する